

平成23年度 高松市事業仕分け 傍聴者からのご意見

それは、未来をつくれるか。



事業仕分け

傍聴者判定集計結果表

事業名	総数	傍聴人の判定					傍聴人判定結果	仕分け人判定結果
		A 不要	B 再検討	C 国・県 ・広域実施	市実施			
					D 要改善	E 現行どおり		
①公金収納関連情報サービス業務委託事業	30	0	1	2	18	9	市実施 (要改善)	市実施 (要改善)
②平和公園墓園管理事業	27	0	1	0	21	5	市実施 (要改善)	市実施 (要改善)
③母子家庭児等福祉金支給事業	28	21	3	0	3	1	不要	不要
④公衆便所管理事業	14	2	4	1	7	0	市実施 (要改善)	再検討
⑤松くい虫防除事業	16	0	1	5	9	1	市実施 (要改善)	市実施 (要改善)
⑥レンタサイクル事業	18	1	4	0	8	5	市実施 (要改善)	再検討
⑦消防水利整備事業	13	0	4	1	5	3	市実施 (要改善)	市実施 (要改善)
⑧高松市民病院医事業務委託事業	14	0	3	0	11	0	市実施 (要改善)	市実施 (要改善)
⑨上下水道局広報紙「みんなの水」発行事業	12	9	1	0	2	0	不要	不要
⑩学校施設緑化事業	12	3	5	0	4	0	再検討	再検討

傍聴者アンケート集計結果表

[有効回答数:59人]
(総傍聴者数:291人回答率:20.3%)

1 あなたのお住まいをお教えてください。

	高松市内	高松市外	未記入
人数	51人	8人	0人
割合(%)	86%	14%	0%

2 本市「事業仕分け」を、何でお知りになりましたか。(複数選択可)

	広報たかまつ	高松市ホームページ	高松市作成チラシ	構想日本の案内	その他	未記入
人数	17人	28人	6人	3人	10人	1人
割合(%)	29%	47%	10%	5%	17%	2%

3 本市職員の説明や回答は、わかりやすかったですか。

	わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった	未記入
人数	15人	29人	10人	5人
割合(%)	25%	49%	17%	9%

4 コーディネーターの進行について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	46人	10人	2人	1人
割合(%)	78%	17%	3%	2%

5 仕分け人の質問について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	29人	20人	7人	3人
割合(%)	49%	34%	12%	5%

6 事業仕分け手法を活用して、事務事業を見直すことをどう思いますか。

	意義がある	意義を感じない	わからない	未記入
人数	41人	12人	4人	2人
割合(%)	70%	20%	7%	3%

傍聴者の主な意見・感想

- ・市の事業を市民が知ることが事業仕分けの一番のメリットだと思った。改善すべきや、廃止すべきとなった事業が、実際どう変わったのか知りたい。
- ・仕分け人の中で独善的な意見を話すケースがあった。予定の時間を超えるものが多かったのは、30分での仕分けに無理があるということではないか。
- ・事業仕分けは、行政の無理・無駄を見直すためのいいきっかけになると思う。
- ・仕分けが単なるパフォーマンスにならないよう、仕分けを受けた事業については、再度、しっかり協議する場を設けるべきと思った。
- ・市民評価者の意見が、構想日本の仕分け人に比べて少ないように感じた。
- ・市民仕分け人を入れることにより、大変身近に感じる事ができた。
- ・仕分け事業は非常にいい取り組み。第1回目からすると、職員の説明も上手くなっている。市の職員が、外部の専門家、市民の視点を身につける良い機会だ。
- ・事業仕分けの趣旨は理解できるが、事務事業の見直しにはもう少し多方面からのアプローチも必要と思う。
- ・公務員として当たり前になっている思考法と、様々な優れた考え方を突き合わせて合理性を検討することには、大きな意味を感じた。
- ・自治体の事業は成果を数値化することが難しく、目的が曖昧になってしまいがちであるが、戦略的な視点を持ち、焦点を絞って取り組んでいくことが必要だと感じた。
- ・座席の配置は、仕分け人や職員の席を中央にして、傍聴者がそれを囲むような形態が良いと思う。
- ・やり始めた事業はなかなかやめられないものだが、本当に必要なものは何か、中途半端でなく大胆な発想で検討することが必要だと感じた。
- ・仕分け結果は概ね賛成だが、効果の測定などで余計に手間のかかることを要求している結果になっており、人件費等をかけて統計を行わねばならないことに疑問を感じるものもあった。
- ・市民の傍聴者が少ないのが残念。
- ・事業仕分けによる手法に、そろそろ限界を感じるので、事業仕分け自体の見直しも必要ではないか
- ・民間に比べて公務員の給与が高すぎる。
- ・市民の声は広聴活動にて常に聴いているはずで、パフォーマンス的な事業仕分けは不要である。
- ・仕分け人は地方都市の状況や特性を考慮した質問や判断をしてもらいたい。
- ・専門用語が時々出て、分からないこともあった。